

<目的>

森林公園⇒若者の多様な価値観を実現する交流拠点として、森林資源を活かした交流を促すとともに、必要な整備を進め、小国地域の活性化を目指すもの

小国和紙⇒国の無形文化財に選択、県の無形文化財に指定されている貴重な地域資源を、小国の地域住民が積極的に活用することで、小国和紙を地域の誇りとして大切に思う気持ちの醸成と、和紙を活用した地域づくりを推進していく

<H28ソフト事業実績>

事業名(補助金額)	事業主体	内容	参加人数	実施日
越後カントリートレイル・トレイルランナーズカップ 小国大会(100万円)	トレイルランナーズ・小国観光協会よついでがんかい・トレランで小国を元気にする会・長岡市	○住民が50km,15km,2.5kmコース設置 ○給水所設営や交流会で小国の食や人情で参加者をもてなした日本初のアジア大会、ランナーは口を揃え「来年も来たい」としている。 ○事業継続による移住定住促進が最終目的	ランナー(500人) (来場者(1,500人))	6月 18日(土) 19日(日)
space ecology (スペースエコロジー) (13万円)	スペースエコロジー実行委員会	おぐに森林公園内「紙の美術博物館」でオールナイトミュージックパーティーを開催。小国和紙をテーマにしたイベントは小国に新しい出会いの場を提供した。	100人	4月30日(土)
音楽の森 (50万円)	音楽の森プロジェクト	小国地域をはじめ、長岡市内外で音楽活動をしているバンドや小国中学校の吹奏学部生徒に発表の機会を提供する野外演奏会(2回目)	350人	7月18日(月・祝) 12月18日(日)
オグニー・リターンズ (60万円)	チームオグニー	子どもたちや親子を対象とした新しい森林公園空間活用イベント。長岡造形大学との協働開催(2回目)	450人	8月27日(土)
小国和紙おまつりアイテム開発事業(80万円)	小国和紙おまつりアイテム開発事業実行委員会	小国和紙を使った提灯を開発し、集落のまつりやもちひとまつりなどで活用し、地元での一層の定着を図る	小学生、保育園年長(約220人)	8/21もちひとまつりでお披露目
森林公園で夢実現支援事業(8万円)	WISO(ワイソ)	おぐに森林公園で、たくさんの方が楽しめる企画を広く公募⇒カプトムシから人と自然のつながりを考える「知ろう！創ろう！カプトムシに会えるおぐりんの森事業」を採択(第1回)	昼の部(8人) 夜の部(13人)	8月6日(土)

<H28ハード事業実績(森林公園整備)>

トイレ改修工事(設計業務委託)	496,800円	トイレ改修工事	5,500,000円
園内放送設備(設計業務委託)	710,000円	インターネット環境整備工事	568,836円

<今後の磨き上げ事業の展開方向>

○民:地域の若者が主体となって取り組める推進体制強化⇒「チームおぐに」スタート

○官:多様な事業に対応できる森林公園のハード整備と宿泊対応、行為許可等に係る設置条例改正

平成28年度 地域の宝磨き上げ事業

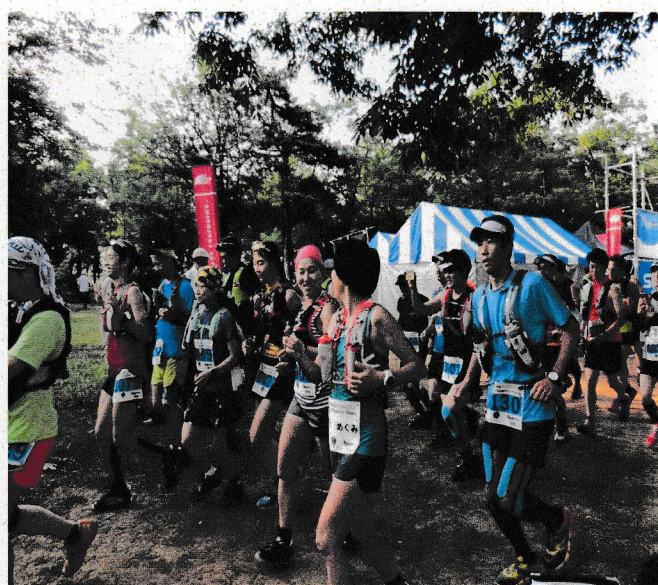
平成28年4月30日

SPACE ECHOLOGY (紙の美術博物館)



平成28年6月19日

越後カントリートレイル



平成28年7月19日
音楽の森・夏（おぐに森林公園）



平成28年12月18日
音楽の森・冬（紙の美術博物館）



平成28年8月6日
知ろう！創ろう！カブトムシに会えるおぐりんの森（おぐに森林公園）



平成28年8月21日
もちひとまつり 稚児行列 (小国和紙提灯)



平成28年8月27日
オグニーリターンズ (おぐに森林公園)

